

# ROADSTER

No.13



サーキット試乗レポート集  
爽快ライトウエイトスポーツのつくり方  
パーツメーカーの意欲作  
有効チューニング  
メニュー

## 世界に誇るオープンスポーツカー 走りもルックスも『意のままに』

スタイリッシュに機能美を追求  
エアロフォルム最新アルバム  
SPORTS WHEEL GALLERY

テスト&レビュー  
NEWアイテム  
セレクション



ロードスター  
全国注力店  
ガイド



2000<sup>掲載  
総数</sup>点オーバー  
NA/NB/NC/ND  
歴代モデル完全網羅  
チューニング&ドレスアップカタログ

HYPER  
REV  
SELECTION

注目アイテム  
情報局

愛車をより魅力的に仕上げたいと思うひとにオススメなのがこのコーナー。どんなパーツを選んだら良いか迷ったら、まずはここをチェックだ。本誌がピックアップした高品質なチューニング&カスタムパーツをご紹介します!

# edrib

[エディルブ]

☎ ブリッド ☎052-689-2611  
https://bride-jp.com/

PHOTO: 水川尚由  
REPORT: 川崎英俊

イ子押し  
モデル!

## 0A1

価格: 21万6700円



### ひと言インプレッション

新型シェルの高剛性は、着座した瞬間にはっきりわかる。体全体を包み込むフィット感はフルバケットならではの、柔らかなレザーとキルティングタイプのサイドサポートによりベースのブリッドモデルよりクッション性が高い印象で長距離もラクそうだ。

## モータースポーツにも対応できる 第2世代フルバケットの定番モデル

日本人の平均身長と体重に合わせてデザインされた、ブリッドを代表する定番フルバケットシート ZETAIVをベースとしたのがエディルブ0A1。従来モデル031からショルダー幅が約30mm縮小されたので、タイトなロードスターの室内にも干渉することなくインストールが可能。新たにローマックスシステム対応のシェル設計となり、スポーツカーにふさわしい着座ポジションが得られる。

2014年にスタートした「edrib(エディルブ)」は、世界的な高性能スポーツシートメーカーのブリッドが手がけるプレミアムシートブランド。当初は欧州車や国産プレミアムモデルへの装着をターゲットとしていたが、そのシックな色合いはインテリアの質感向上がめざましい現行国産車へも幅広くマッチ。もちろんロードスターも例外ではなく、とくにND系ではインテリアのレベルをグンと高めるアイテムとして注目したい。

感度の高い大人のクルマ好きに選ばれているエディルブがコンセプトとして選んでいるのは、いいものはすべて盛り込んで実現させる世界最高レベルのスポーツシート。さまざまなタイプのフルバケットシートからリクライニングシートまでラインアップしているが、そのなかから今回ピックアップするのは、今年5月にリリース開始となった0A1と172。エディルブの第2世代となる最新モデルで、フルバケットの0A1はドライバーズ、リクライニングの172はパッセンジャー用のベストチョイスとしてお勧めしたい。

どちらも骨格となるシェルは高剛性なスーパースタミッドを採用。シートの顔となる表皮は新世代モデルに相応しく一新されているが、デザインだけでなくレザー素材も最良を追求して部位毎に特性の異なるものを採用している。なかでも注目目はサイドサポート上面に新採用された高い耐久性を誇るピガプリモ。そのほかサイドサポート内側のプロテクトインレザーにはキルティング加工を追加、背もたれと座面のウルトラスエードには、パンチングの奥に赤い生地が見える2重生地タイプを採用しているのだ。

ベースモデル譲りの基本性能の高さに加え、専用レザー表皮による優れたデザインと質感がエディルブならではの魅力。ぜひ実際に試座をして、その違いを体感してみたい。

# 171/172

価格：31万3500円



イチ押しモデル!



## 強度と快適性を高次元でバランスさせた 新世代のアクティブコンフォートモデル

サーキット走行にも対応するホールド性能と、ストリートでの利便性を高次元で両立させたブリッドのリクライニングモデルSTRADIAⅢをベースとしているのがエディルプ171/172。3D-CADを駆使した新設計ボーンフレームと刷新されたシェル構造により、フルバケットに匹敵する剛性を獲得。171はスタンダードクッション、172はロークッションタイプだ。

### ひと言インプレッション

腰部を中心とした高いホールド性能はフルバケットシートにも匹敵するものだが、座面サイドが低い設計なので乗り降りがラクなのがうれしい。ポジションの微調整が可能なリクライニング機構はロードスターでも有効だし、OB1より肩部に余裕があるので動きやすい。



## 最高を目指して採用された第2世代edirbの新技术



長年の使用で痛みやすかったサイドサポート上面に新採用された人工皮革のピガブリモ。柔らかな風合いながら高い耐久性をもつのが特徴で、キー先端で力を入れても表面には傷ひとつ付かないのは驚きだ。



ドライバーの体に接する背もたれと座面には、東レ製のスエード調人工皮革ウルラスエードを採用。第2世代エディルプでは、通気性を高めるパンチングホール越しに赤いベース地が透けて見える2重生地タイプとしている。



表皮のメイン素材として採用するのが、パウダー化したシルクや卵殻膜を素材とした人工皮革のプロテインレザー。サイドサポート内側にはキルティング加工が施され、さらにソフトなフィット感を実現した。



座面にシートレールの逃げを設け、究極のロードライティングポジションが得られる特許技術ローマックスシステムを第2世代エディルプにも採用。対応シートレールではオフセットしたハンドルセンターも補正される。



フルバケット、リクライニングのどちらも、シート背面はハーフカバータイプの表皮を採用。2シーターのロードスターには関係ないが、リヤシートがあるクルマへ装着しても保安基準適合となる。



第2世代エディルプの表皮カラーはブラックが基本で、ロゴ刺繍とステッチ色にレッドとグレーのタイプを用意(ロゴとステッチ色は統一)。多くの国産、外車に違和感なくマッチするものとなっている。

# 161/162

価格：32万4500円

ブリッドのGIASⅢをベースとしている161/162は、171/172と共通の基本設計はそのままに座面サイドと肩部のサポートがよりホールド性の高い設計となっているのでドライバーズシートに最適。161はスタンダードクッション、162はロークッションとなる。



こちらもおススメ

# 0B1

価格：23万1000円

ZETAⅤと人気を二分するZIEGVをベースとしているのが0B1。シートバックが丸みを帯びた「猫背」形状となっているためより深い着座姿勢となり、低い目線のスポーツポジションが得られる。サイドサポート形状もよりホールド性の高いデザインだ。

世界基準のプレミアムシートが  
1クラス上の車内空間を演出する!